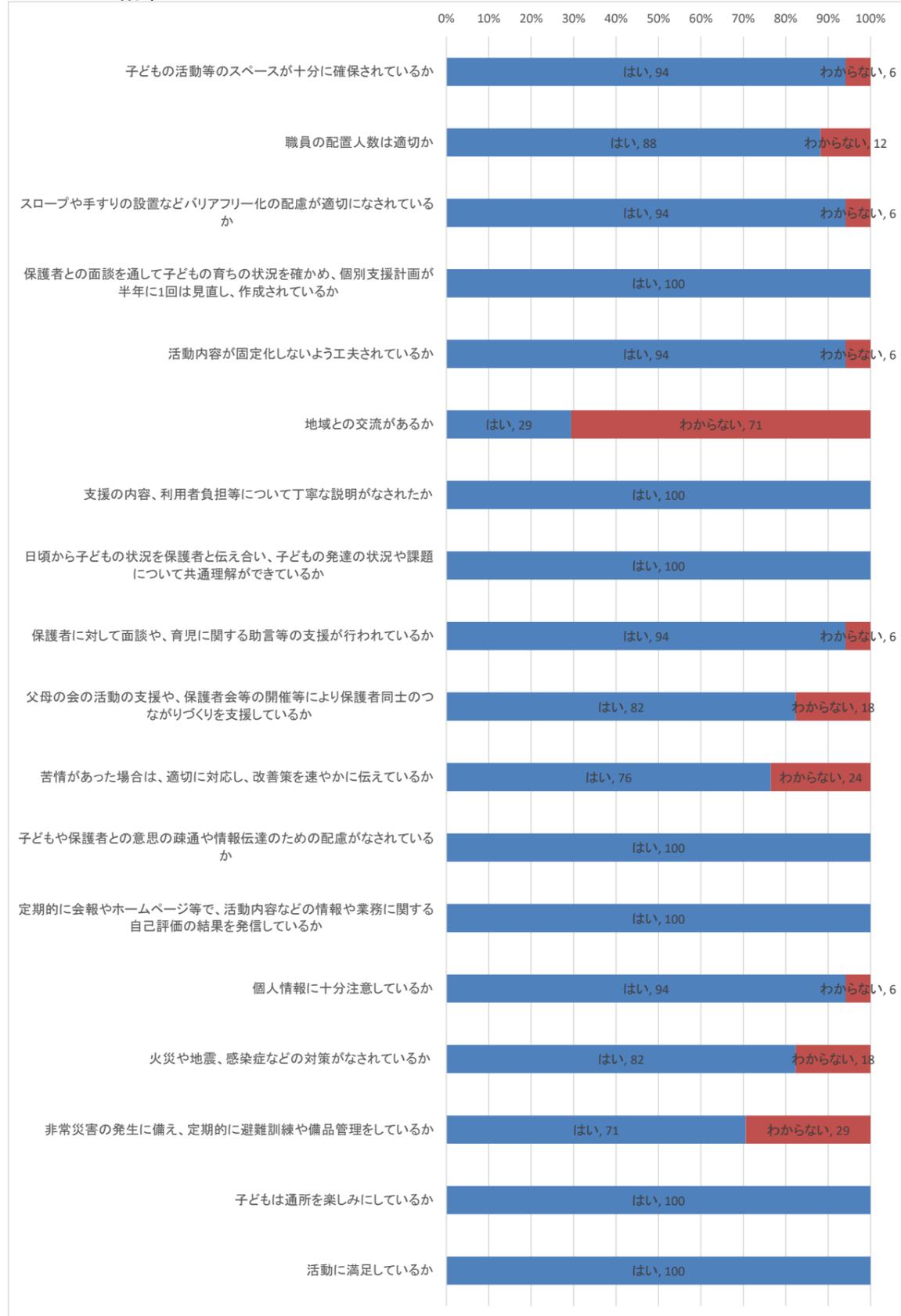


2020年度放課後等デイサービス事業者 自己評価 検討結果(わんぱくクラブ三軒茶屋)

アンケート結果

保護者(利用者)・・・24名 回答・・・17名 回答率・・・71%



改善点など

	工夫している点	課題	改善目標
環境・体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス流行に伴い、外遊びを自粛した。その分、室内で体を使った遊びを提供・設定し、新しい絵本などを増やし、室内で過ごしやすいような環境設定を行った。 ・求人媒体を精査し、スカウト機能などの活用を行い、かつ求職者の面接及び実習フローを作成し、質の高いスタッフの確保を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の兼ね合いから、常勤職員の配置人数を増やせていない状況。アルバイトスタッフの比率が多く、情報共有や保育の質の向上に課題を感じる。 ・外出自粛のため、部屋で過ごす時間が多くなった。遊具の消毒等もあり、遊具を減らしての保育を行っているが、利用者にあった遊びや遊具の設定がより求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の受け入れやスタッフの最適な配置を再検討し、常勤職員の増強を目指す。 ・利用者1人1人の発達に合わせた遊具の選定、設置を行う。必要に応じて遊具の購入を行う。 ・新人スタッフへの「遊び」に関する学習会を設定し、個人個人のスキルアップを行う。
業務改善	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週末職員ミーティングを行い、ヒヤリハットや情報共有を行い、翌週のスタッフミーティングで、全スタッフに共有を行っている。 ・新規職員には、実務や活動のリーディングなど、ベテラン職員が指導を行い、段階的にスキルアップできるように育成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内での職員、アルバイトスタッフの資質向上を目的とした学習会・研修会の実施が十分に行えなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の研修情報をまとめ、スタッフ全体が日ごろ閲覧できるようなファイリングをし、積極的な参加を促す。 ・法人内でもオンラインでの研修を企画し、実施する。
適切な支援の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・当日のミーティングで、活動予定や留意事項ををスタッフ間で共有している。活動予定は、日案に記載し、スタッフがいつでも確認できるようにしている。保育後も保育後のミーティングを設け、保育や利用者の振り返りを行っている。 ・集団遊び毎日行っており、来所する利用者の認知や身体の発達状況も踏まえて、参加しやすい内容を企画している。 ・新型コロナウイルス流行のため、おやつ提供について検討したが、利用者の精神安定の面から、机の配置や利用者・スタッフの配置を工夫し、提供した。 ・活動で行っていた歌やダンス、手遊びなどの動画配信やオンラインによる対面のクイズゲームなどの在宅支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画や面談のアルバイトスタッフ全体への共有には難しさを感じている。 ・新型コロナウイルス流行に伴い、保育の受け入れや在宅支援の利用について、初めてのこのため、家庭の支援が行き届かなかったように感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を日々確認できるような記録様式に見直し、記録内容を充実させ、記録を基にケーススタディを行う。 ・助成金情報を集め、保育や活動の幅が広がる遊具の購入や環境の整備を行う。
関係機関や保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートを来所時に確認している。必要な情報は職員・アルバイトで共有している。活動内容、その日の様子などを書くことで保護者との共通理解を行っている。 ・半年に1回保護者と個別面談を行い、わんぱくの様子を伝えると共に、家庭や学校などでの様子を伺ったり、保育への要望を聴き取ったりしている。活動の記録を閲覧する機会を設けている。 ・保護者会を開催し、保育の近況や、運営で配慮していることなどについて全体に伝えている。(※新型コロナウイルス流行のため、今年度は未実施) ・保護者との親睦会を通して、交流を進めている。(※新型コロナウイルス流行のため、今年度は未実施) ・施設のおたより「わんぱくだより」や、広報誌「わんぱくプレス」にて、保育の内容を報告している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア会議への参加は行っているが、緊急の場合のみとなっている。また、当事業所からのケア会議の実施はできていない。 ・関係機関や地域との交流については今年度はほとんどなかった。地域の清掃ボランティアの依頼もあったが、新型コロナウイルスの影響で断念した。 ・行事や保護者会の実施を見送った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインの交流会や研修会が増えてきていることから、直接会わない形でも、関係機関や地域との交流ができるよう、積極的に参加する。 ・オンラインアプリを活用しての、保護者会や活動紹介などを行う。また、施設だよりの発行回数を増やし、利用者・活動の様子をこまめに紹介する。
保護者への説明責任等	<ul style="list-style-type: none"> ・契約書・重要事項説明書を基に、利用者負担金などについて説明をしている。 ・車輛利用に関して同意書を作成し、運用方法について同意を得ている。 ・利用に関する要望や希望について、利用の可否とその理由について、対面や電話にて説明を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は保護者会の開催ができなかった。情報については、メール等でお知らせしていたが、不十分に感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインアプリを活用しての、保護者会を行う。保育の内容を始め、利用に関わる情報提供や非常時対応などの説明を行う。保護者の要望を聞き取ったり、保護者同士の交流の場にしたい。
非常時等の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・入会時や定期的に行うアレルギー・てんかん調査表に基づき、非常時の対応について把握している。 ・災害備蓄品を置いている。定期的に点検し、年間で予算を決めて購入している。 ・建物内の連絡会に出席し、緊急時の対応の共有、避難訓練への参加を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に避難訓練を行っていない。 ・アルバイトスタッフへの非常時の対応について説明が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火災・地震・不審者の3種類の避難訓練を計画する。 ・ミーティング時に非常時シミュレーションを行い、実際に起きた際の対応について共有する。